



表紙：修復中の姫路城と春の姫路城（提供：姫路市役所）



キュリー夫人の銅像。1935年ワルシャワ市民建立（提供：吉祥瑞枝）



組紐の種類：重ね唐組と西大寺組（上）、ジグザグ丸組（中）、平螺旋組など（下）（提供：多田牧子）

307 **会長メッセージ** 公益社団法人日本化学会のスタートに際して
岩澤康裕

309 **巻頭言** 化学からの医療イノベーション
片岡一則

313 **論説** 持続性時代における化学の役割と特質
—世界化学年と第4期科学技術基本計画
有本建男

315 **OVERVIEW** コハクの一滴にせまる
化学で語るウイスキーの味わい

320 **特集** 文化財を今に活かす

文化財は先人の英知が詰まった我々の貴重な財産である。本特集では、我々が文化財についての研究や修復作業を通じて何を学んでいるのか、さらに、新たな知識が文化財の保存にどのように役立っているのかなど、現在の化学と文化財とのかかわりについて見ていきたい。〔担当：宮崎・土岐〕

1 匠の技を現在に活かす

濱田泰以

2 国宝姫路城大天守保存修理——調査と工事概要

小林正治

3 紙の修復と保存

湯山賢一

4 組紐・組物と先端材料

多田牧子

332 **話題** ヨウ素の高度利用——ヨウ素発見 200 年によせて
海宝龍夫

334 **私の自慢** らせんを究める
——人工らせんを使って自然界の動作原理にどこまで迫れるか
八島栄次

348 **Opening Article** Medical innovation through chemistry
Kazunori KATAOKA

349 **Commentary** The role and characteristics of chemistry in the age of sustainability: The International Year of Chemistry and Japan's new Science and Technology Basic Plan
Tateo ARIMOTO

平成 23 年度化工誌編集委員会

委員長: 西郷和彦 理事: 佐々木俊夫

委員: 獨古 薫 / 松見紀佳 / 務台俊樹 / 山崎友紀 / 植村卓史 / 小佐野康子 / 蟹江澄志 / 中野幸司 / 中村 聡

幹事委員: 岡村 寿 / 大越慎一 / 宮崎あかね / 小島英理 / 立間 徹 / 土岐育子 / 板垣 誠

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン (株) マツダオフィス

-
- 337 **化学会発**
世界化学年 “Chemistry—our life, our future” 開幕—ユネスコ本部で Launch Ceremony 開催
さる 川島信之
化学教育協議会の解消と教育・普及部門の発足 教育・普及部門
「原子量表 (2011)」及び「4 桁の原子量表 (2011)」について 原子量専門委員会
- 340 **企業だより**
すべては女の子の “かわいい” のために 株式会社コーセー
- 342 **支部だより**
子と親の楽しいかがく教室と教員研修 近畿支部
第 20 回九州沖縄地区高専フォーラムを終えて 九州支部
- 344 **部会だより**
コロイド・界面科学の現状と展開 コロイドおよび界面化学部会
- 345 **BCSJ 賞/CL**
- 346 **CCI サロン**
ケミストの趣味 益山新樹
- 347 **編集後記**
- 351 **会告** (次号予告)
- 352 **お知らせ**
行事一覧
講習会・講演会
研究発表会——発表募集
研究発表会——プログラム
-
- 372 **掲示板**
- 373 **求人・求職**
- 次頁 **広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)**

